

伊達市生活排水処理基本計画（概要版）

生活排水処理基本計画は、長期的・総合的視点に立ち計画的に生活排水処理対策を行うため策定する計画で、本市の計画では、恵まれた自然環境を保持するために、水質汚濁の未然防止に努め、より良い水環境を保全し、豊かな環境資源を守ることを目標としています。

生活排水処理施設整備の基本方針

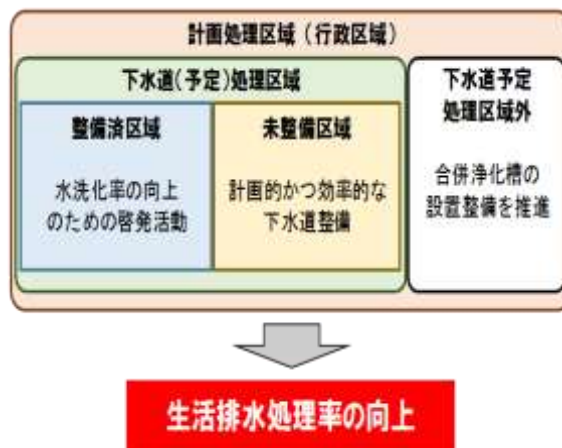
生活排水が適正に処理されるよう、引き続き、公共下水道（下水道予定処理区域内）と合併処理浄化槽（下水道予定処理区域外）による整備を進めます。

■公共下水道

未整備箇所の整備を計画的かつ効率的に進めるとともに、整備区域内の水洗化率の向上に努めます。

■合併処理浄化槽

生活排水処理の重要性及び合併処理浄化槽設置者への補助金制度についての市民周知を行うとともに、伊達市浄化槽指導指針に基づき合併処理浄化槽の設置整備を推進します。



生活排水処理の状況と目標

本市の2015年度（H27年度）末における処理形態別人口は、計画処理区域内人口（行政区域内人口）35,330人に対して、水洗化・生活雑排水処理人口 28,705人、水洗化・排水処理未処理人口 516人、非水洗化人口 6,109人となっており、処理施設別にみると、その大部分が下水道によるものです。

今回の見直しでは、概ね10年後である2025年度（H37年度）を目標年次とし生活排水処理率の目標値を設定しています。目標を達成するため、基本方針に沿って、できるだけ多くの生活排水が適正に処理されるよう地域の実情に対応した施設整備を進めます。

	現 在 2015年度 (H27年度)	目標年度 2025年度 (H37年度)
計画処理区域内人口 [A]	35,330 人	31,912 人
水洗化・生活雑排水処理人口 [B]	28,705 人	29,629 人
公共下水道	27,210 人	27,656 人
合併処理浄化槽	1,495 人	1,973 人
水洗化・生活雑排水未処理人口（単独浄化槽）	516 人	192 人
非水洗化人口（くみ取り人口）	6,109 人	2,091 人
生活排水処理率 [B ÷ A × 100]	81.2 %	92.8 %

くみ取りし尿等の処理計画

本市では洞爺湖町、豊浦町及び壮瞥町のし尿及び浄化槽汚泥の受入処理も行っております。

し尿と浄化槽汚泥の排出量は減少ないし横ばい傾向となっており、今後も長期的に減少傾向が続くものと見込まれることから、収集・運搬業務の効率化を図りながら現行のシステムを維持します。